

とちぎ夢大地応援団（10月12日実施）

～ 那須烏山市大木須地区「オオムラサキの里景観保全作業」～

那須烏山市大木須むらづくり推進委員会と木須川を愛する会は、国蝶の「オオムラサキの里」の景観を守ため、耕作放棄されている休耕田に繁茂している「セイタカアワダチソウ」の除去作業と、一部オオムラサキ公園周辺のそばの刈り取り作業を実施しました。

当日は10月の3連休の初日にもかかわらず、県内外から38名の方々が応援してくれました。特に今回は草刈り機による作業のため「森林ボランティアの方」が13名、NPO法人ナルクの方等8名の強力な応援団の皆さんが集まってくださいました。

作業は休耕田2カ所（約50a）の雑灌木の刈り払いと、オオムラサキ公園隣のそば畑約5aのそば刈りを約2時間行いました。そば畑では今年も「アズマヒキガエル」や「モグラの赤ちゃん」が特別出演し皆さんの目を楽しませてくれました。昼食は地元の若奥様(??)の方が心をこめたメニューで歓迎していただき、交流会では参加者全員が自己紹介と作業の感想等を述べ、地元からはオオムラサキの保全活動の紹介や「地域通貨」の利用について説明を行う等、和やかな交流会となりました。

受付で（タオルや地域通貨をプレゼント）



地元歓迎の挨拶



当日は大谷那須烏山市長や小川県農村振興課長も出席し、歓迎や励ましの挨拶をいただきました。又今年最初の地域通貨券も地元から参加者にプレゼントされました。

地域通貨について、宇都宮大学農学部の加藤准教授から説明を受け、「500 夢」と名付けられ配布された券は、大木須以外に国見地区、茂木町の河又地区、小貫地区でも参加者にプレゼントされます。是非この券を使って再度各地区を訪れ、地元の味を堪能してください。

県から参加者へタオルのプレゼント



刈り払い開始

沢山の草刈り機



蔓が絡まって手強いです



だいぶはかどりました



強力な森林ボランティアの皆さん



休耕地前面に繁茂した「セイタカアワダチソウ」は背丈が2m以上に伸び、茎の径も3cm以上となり切断も大変でしたが地元の方のリードで無事終わりました。
草刈り機持参しての応援本当にありがとうございました。

昨年度ジュニア参加の親子も再チャレンジ



女性やお年寄りも初体験



アズマヒキガエルとも初対面



宇大の学生諸君も応援です



刈り取ったそばは自然乾燥します



今年のそばの収穫は例年より遅れているそうです。昨年度のジュニアはそば打ち体験をさせてもらいました。応援団には女性や昨年度ジュニア参加した親子等が参加し地元の方の指導で刈り取りを行いました。今年のそば祭りには地域通貨券で是非この刈り取った新そばをいただきましょう。

地元食材を使ったメニューは カレーライスとけんちんうどんです



交流会が一番の楽しみとの声が多かった



隣の国見地区の代表の方も応援に



ご夫婦で参加の奥様も元気です



地元からオオムラサキの説明を



交流会では参加者全員の方から感想やこの活動に対する思いを述べていただきました。皆さん「応援作業を通じて人との交流が一番の楽しみ」と言ってくださいました。又休耕田の草刈り後の利用についてアイデア等も述べていただきました。

次回はオオムラサキの観察に是非来てみたいですね。

刈り払い応援班



そば刈り応援班



とちぎ夢大地応援団（10月12日実施）

～ 那須烏山市大木須地区「オオムラサキの里景観保全作業」～

那須烏山市大木須むらづくり推進委員会と木須川を愛する会は、国蝶の「オオムラサキの里」の景観を守ため、耕作放棄されている休耕田に繁茂している「セイタカアワダチソウ」の除去作業と、一部オオムラサキ公園周辺のそばの刈り取り作業を実施しました。

当日は10月の3連休の初日にもかかわらず、県内外から38名の方々が応援してくれました。特に今回は草刈り機による作業のため「森林ボランティアの方」が13名、NPO法人ナルクの方等8名の強力な応援団の皆さんが集まってくださいました。

作業は休耕田2カ所（約50a）の雑灌木の刈り払いと、オオムラサキ公園隣のそば畑約5aのそば刈りを約2時間行いました。そば畑では今年も「アズマヒキガエル」や「モグラの赤ちゃん」が特別出演し皆さんの目を楽しませてくれました。昼食は地元の若奥様(??)の方が心をこめたメニューで歓迎していただき、交流会では参加者全員が自己紹介と作業の感想等を述べ、地元からはオオムラサキの保全活動の紹介や「地域通貨」の利用について説明を行う等、和やかな交流会となりました。

受付で（タオルや地域通貨をプレゼント）



地元歓迎の挨拶



当日は大谷那須烏山市長や小川県農村振興課長も出席し、歓迎や励ましの挨拶をいただきました。又今年最初の地域通貨券も地元から参加者にプレゼントされました。

地域通貨について、宇都宮大学農学部の加藤准教授から説明を受け、「500 夢」と名付けられ配布された券は、大木須以外に国見地区、茂木町の河又地区、小貫地区でも参加者にプレゼントされます。是非この券を使って再度各地区を訪れ、地元の味を堪能してください。

県から参加者へタオルのプレゼント



刈り払い開始

沢山の草刈り機



蔓が絡まって手強いです



だいぶはかどりました



強力な森林ボランティアの皆さん



休耕田前面に繁茂した「セイタカアワダチソウ」は背丈が2m以上に伸び、茎の径も3cm以上となり切断も大変でしたが地元の方のリードで無事終わりました。
草刈り機持参しての応援本当にありがとうございました。

昨年度ジュニア参加の親子も再チャレンジ



女性やお年寄りも初体験



アズマヒキガエルとも初対面



宇大の学生諸君も応援です



刈り取ったそばは自然乾燥します



今年のそばの収穫は例年より遅れているそうです。昨年度のジュニアはそば打ち体験をさせてもらいました。応援団には女性や昨年度ジュニア参加した親子等が参加し地元の方の指導で刈り取りを行いました。今年のそば祭りには地域通貨券で是非この刈り取った新そばをいただきましょう。

地元食材を使ったメニューは カレーライスとけんちんうどんです



交流会が一番の楽しみとの声が多かった



隣の国見地区の代表の方も応援に



ご夫婦で参加の奥様も元気です



地元からオオムラサキの説明を



交流会では参加者全員の方から感想やこの活動に対する思いを述べていただきました。皆さん「応援作業を通じて人との交流が一番の楽しみ」と言ってくださいました。又休耕田の草刈り後の利用についてアイデア等も述べていただきました。

次回はオオムラサキの観察に是非来てみたいですね。

刈り払い応援班



そば刈り応援班

